

PEIN

with New

1/1・15

2011 No.282

新年合併号

特別定価 **650**
yen

完全
保存版

キ とリ はス 何ト が教 III



今宵も一杯

100

杯目 文・友田晶子

Akiko Tomoda

●ソムリエ・トータル飲料コーディネーター。米と酒の聖地、福井県に生を受ける。「All About」の日本酒・焼酎ガイド(<http://all.about.co.jp/gourmet/sake/>)も担当している。世界初のバイリンガル日本酒本「世界に誇る 品格の名酒」(GAP JAPAN)を国内外で出版。日本酒普及のため世界中を奔走する日々が続く。

繊細な旨みを湛えた、 しなやかで軽快なシャンパーニュ

私の名前は晶子。与謝野晶子の晶子だ。両親は、この名前、姓名判断をつけてもらったと言っていた。最強の運勢なんだとか。そのご利益を感じたことはあまりないけれど。

水晶の品でもあり、英語で水晶は「ロック・クリスタル」と呼ばれることもあり、シャンパーニュの人気メゾン、ルイロデレール社のプレステイージュアイテム「クリスタル・ブリュット」は、私、晶子の酒だと思っている。ええ、こじつけですが、なにか。

世界中のセレブに愛される「クリスタル」の魅力は、そのスタイリングだ。1776年創業のロデレール社は、偉大なシャンパーニュ愛好家である、かのロシア皇帝アレクサンドル二世へ、クリスタル製のボトルに同社最高品質のキュヴェを詰め献上した。暗殺が横行した時代である。透明のボトルは異物が入っていないことがひと目でわかるし、ワインボトルによくある底のくぼみをなくし、平らにすることで

異物を隠せないよう配慮した。皇帝はじめ関係者が喜ばないわけがない。これぞすばらしきマーケティング。現在のボトルにもその名残がある。中身の変質を避けるため巻かれたオレンジ色のセロファンも、きらきらとした輝きでゴージャスさを高めている。そして味わい。プレステイージュものは濃厚で勝負してくることが多いのだが、「クリスタル」はいつもしなやかで軽快。まるで絹織物のようなテクスチャーと品格を醸し出してくれる。

これからのシーズンは、パーティの乾杯に、カップルの愛の証しに、寿ぎの食卓に引っぱりだかと思いが、クリスタル・晶子としては、ふぐですね。

ふぐと一緒にシャンパンなんて、バブル時代を思い出して涙が出ちゃうけど、今年一年のがんばりへのご褒美と新しい年への願掛けで奮発したい。一見淡いけど実は深い旨みをもつふぐ刺しには、クリスタルの精細な旨みが、焼きふぐには、クリスタルのクリスピーさが涙ものの相性だ。いつでもクリスタルを飲めるのが、ふぐ料理店「浜藤」。店主の乾晴彦氏は、ルイロデレール社推薦のシユヴァリエ・ド・シャンパーニュの称号をもつ。

さて、クリスタル・晶子の「今宵も一杯」、今回で100杯目。これにてひとまずお休みとなります。感謝を込めて「乾杯」!

ルイロデレール クリスタル
Louis Roederer Cristal
原産国 フランス

ロシア皇帝の愛した高貴なるシャンパーニュ。繊細な旨みに満ちた味わいは、ふぐとの相性も抜群。「六本木 浜藤」のオリーブオイルと天然塩で味わう独特のふぐ刺しによく合う。●エノテカ ☎03-3280-6258



Photograph by Atsushi Sano

「ルイロデレール クリスタル」が飲める店

六本木 浜藤
ロッポンギ ハマトウ
●東京都港区六本木7-14-18 7 & 7ビル2F
☎03-3479-2143
営業12時~23時30分
休年末年始、4/1~9/30
東京メトロ・都営地下鉄六本木駅より徒歩1分



map design by Morrison